

人権学習展開例（第1、2学年共通）



主題名 すてきな私 大好き

教材名 ぼくの「すてき！」

人権学習の視点 普遍的な視点「自尊感情」

主題・教材について

「いいところがある自分、がんばっている自分、そんな自分が好き。」と思う気持ちは、やる気につながったり、自信につながったりするばかりでなく、他の人を大切にする感情にもつながる。この気持ちは、人間関係を築いていく上での基礎、人権を尊重する基礎となると思われる。

本時ではまず、あっちゃんの思いに共感するところから始め、自分もあっちゃん同様に「がんばっているところ」や「良いところ」を探していく。その「がんばり」や「良さ」は、人よりも優れたことではなく、その人のもっているすばらしさ、努力して得たこと、価値のある行動など一人一人の存在につながる尊さである。

自分の「がんばり」や「良さ」を友達に認めてもらうことで、自分を好きになる気持ちにつなげたい。

ねらい

自分を見つめ、「がんばり」や「良さ」を探すことで、自分のことが好きという感情をはぐくみ、自分を大切にする心情を養う。

本時の展開

過程	指導内容	形態	主な学習活動	指導上の留意点	教材・教具
導入	○本時の課題を知らせる。	一斉	○学級の友達の良いところを考え、発表する。	○学校生活の中で見られる学級や友達の「がんばり」や「良さ」をつかませる。	資料 「ぼくの『すてき!』」
	みんなのがんばりや良さを 見付けよう				
展開	○資料の内容を読み聞かせて、あっちゃんの「がんばり」や「良さ」について発表させる。	一斉	○あっちゃんの「すてき」を見付けて発表する。	○自分の「がんばり」や「良さ」を自覚することで、自分のことを好きになるあっちゃんの気持ちに共感させる。 ○「すてき」の表す意味は、一生懸命がんばっている姿や精一杯生きているということをつかませる。	ワークシート
	自分の「すてき」を探そう				
	○自分の「すてき」な点に気付かせる。	個別	○自分の「すてき」な点を探し、ワークシートに書く。 (視点の例) ・～を、がんばってるよ ・～を、ほめられたよ ・～を、練習しているよ ・～が、大好きだよ等	○「すてき」な点を見付けやすいように、いくつかの視点から考えさせる。学級の実態に合わせて、異なる視点から考えてもよい。 ○児童一人一人の長所を普段からつかんでおき、書きにくい子への指導に役立てる。 ○どうしても書けない点については、空欄にさせ、それが書けなくても、「すてき」な存在であることのフォローを発表後のまとめでする。	